

泉大津市PTA協議会（第1回）役員会の実施結果について

1 実施日時

令和6年6月10日（月）午後7時30分から午後8時30分

2 実施場所

泉大津市役所 3階大会議室

3 参加者（順不同）

斎藤、市來、千葉、降矢、阪井、佐竹、片岡、南出、藤田、山中、岩谷
榎並、出口、新福、村田、向井校長、原田校長、南川園長

計 ●名

4 実施結果

(1) 会長挨拶

- ・学校の意見交換だけでなく教育委員会につなげる
- ・一人では成しえないので、みんなで知恵を出し合いたい（抜粋）

(2) 自己紹介

(3) 役職より報告

市PTA、泉北PTA、府PTAの組織についての説明（藤田さん）

5 議事進行

(1) 前年度からの引継ぎ課題について

- ・ PTA会費の使い道
- ・ PTA加入の選択制
⇒ 引き続き継続して検討・報告していく

(2) 前年度の積み残し・課題について

- ・ 会計の在り方について
⇒ 規約は変わっていない。保護者になっているが実質は、お金を扱うのは大変なので事務局でやっている。
保護者は監査役に回っている。
事務局側としては、問題なくこのままで良い。
- ・ 母親代表について（市Pは廃止したが各单位Pはどうなっているのか）
⇒ 戎、上條こども園はなし
※ 各学校の規約の現状を確認し、次回報告
- ・ ホームページについて（管理方法や独自での運用の是非）
⇒ パソコンの環境があれば独自運用できる。
ただし、現状は機能しておらず、今後は会議の内容等を掲載することで市Pについての理解を深めてもらうのはどうか。
保護者での管理はできないので事務局での管理にしてはどうか。
セキュリティ面が懸念される。

(3) 今年度の活動提案

・（会長）

あくまで昨年度の議事録を見て思うこと（会議資料参照）
次回までに単位Pでの意見を考えて欲しい。
意見交換で終わらず、上につなげる（継続審議する）。

- (向井校長)
 - 単位Pは保護者と教職員で運営している
 - 私たちも一緒にやっている感覚。教育委員会や校長会にあげることが目的になるとズレが生じる
- (藤田さん)
 - 市Pの会長の選出方法を検討すべき（顧問も含めて）
 - 単年で変わると、何かに取り組むことが困難
 - 会議の中で少しでもいいので話し合い（意見交換）の場が欲しい
- (4) その他
 - 事務局の仕事についての説明（生涯学習課の吉田係長）
 - 日本PTAについて
 - ライングループの案内
 - 次回は7月22日開催
 - 旭小学校PTA規約改正予定なので情報収集したい

記録

書記 楠PTA 岩谷 彩